



2017. 3. 3 (垂水周辺で撮影)

## カスミサンショウウオ

(有尾目サンショウウオ科サンショウウオ属)

小型サンショウウオのなかまで、生長しても10cm程度です。湿地や水田の溝などのたまり水、いわゆる「止水」に産卵します。卵は、透明な袋(卵のう)に入っています。孵化したオタマジャクシ(幼生)は水中で生長して、初夏に変態、上陸します。

孵化したばかりの幼生は、小型のウーパールーパーみたいでした。